

北海道に貢献する意欲のある若者の海外挑戦を、官民一体で応援する「ほっかいどう未来チャレンジ基金」の旬な情報をお届けします！12月末時点で、第3期生1名が北海道特派員として引き続き海外で活動中です！

○「ほっかいどう未来チャレンジ応援募金」が始まります ※日程を変更しました

イオン北海道株式会社様の御協力をいただき、**2021年1月18日(月)から2021年2月5日(金)まで**、道内の「イオン」、「イオンスーパーセンター」、「まいばすけっと」、「マックスバリュ」、「ザ・ビック」等の店舗に募金箱を設置し、募った募金を基金に寄附する「ほっかいどう未来チャレンジ応援募金」を実施いただきます。



今回で3回目の取り組みとなり、おかげさまで毎年多くの皆様の御協力をいただいております。

新型コロナウイルス感染症の影響で今年度の募集は中止しましたが、来年春の募集に向け、準備を進めております。北海道の若者の海外挑戦(留学)を応援するため、皆様の御協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。 ※前号(vol.38)で実施期間を2020年12月14日から2021年1月31日としておりましたが、上記期間に変更となりました。

○「ブラックニッカ ハイボール香る夜」を飲んで「みらチャレ」を応援！

現在、アサヒビール株式会社様において、自社製品である北海道限定「ブラックニッカ ハイボール香る夜」の販売**1本につき1円**を「ほっかいどう未来チャレンジ基金(スポーツコース)」にご寄附いただく「世界へ翔け！北海道の未来応援キャンペーン」を**2021年1月31日(日)まで**実施中です。



コロナ禍でステイホームで過ごす一日の終わりを、ちょっと幸せにしてくれるハイボール、北海道限定「ブラックニッカ ハイボール香る夜」を飲んで、ぜひ北海道の未来を担う若者の海外挑戦にご支援をお願いします。

○留学生の活動状況

文化芸術コース

第3期生 清水 柚衣さん 【留学先】ハンガリー 【留学期間】2019年9月～2020年6月(10か月間)
※引き続き2022年6月まで北海道特派員として活動中

ハンガリーでリスト音楽院のプログラムに参加し、演奏活動を通じ、北海道の音楽環境やレベル向上を目指す

9月から正式にリスト音楽院修士課程1年生として、引き続き勉強をしています。ハンガリーでも新型コロナウイルスの第2波が来て、一時期は新規感染者数が6000人を超えるなど、医療崩壊の状況が続いており、ここ数週間は新規感染者よりも死者数が多く、医療体制の限界、重症化する率の高さを感じられます。新学期開始当初は対面で行われていたレッスンも11月にオンラインになってしまいました。



修士課程1年目はFalvai Katalin先生、Falvai Sándor先生に師事していて、各先生週1回ずつ2回のレッスンをしていただき、また、現代音楽はBorbély László先生に師事していて、週に1回レッスンをしていただいております。そのほかに楽曲分析と音楽史の授業を受講しながら、室内楽2組を並行して学んでいます。

ソロのレッスンでは、主にバッハ、ベートーヴェン、ラフマニノフ、リストの作品を勉強し、先生方からは細かな指示をいただきながら、自分なりに一つ一つの音、ハーモニーがどう弾けば美しく聴こえるかを考えながら練習しています。

現代音楽のレッスンでは主に19～20世紀の作曲家の作品のレクチャーを受けながら、ベルクとブーレーズ、メシアンの作品に取り組んでいます。現代曲は耳に馴染みにくく、他の時代の楽曲を弾く時とは少々違う感覚やセンスを身につける必要があると感じ、私の中にはまだ確立されていない感覚なので、学期開始から現代音楽に真摯に向き合ってきました。その甲斐あってか、先生の推薦をいただいて、来年2月末に作曲家György Kurtág氏のバースデー記念演奏会において、Kurtág氏の作品を弾かせていただけることになりました。大変貴重なチャンスなので、精一杯準備したいと思います。



室内楽は2組別のパートナーとFülei Balázs氏、Monostori Gábor氏のもと2台ピアノ、1台4手を勉強しています。どちらもピアノデュオですがあまり多くの経験がない私にはバランスを取ることが難しく、苦勞することが多かったのですが、お互いに信頼関係を深めながら頑張ってきました。



コロナ禍での学習は、不便を強いられることもありますが、工夫しながら少しずつ、でも妥協せずに行えることを前向きに頑張っています。

○学びの成果を北海道に還元！ ～道内各地で基金生が活躍しています！～

留学成果を道内でワインに携わる方々へ ～北海道ワインアカデミーで留学成果を報告～

令和2年12月18日に開催された道主催の「北海道ワインアカデミー」で第3期生（未来の匠コース）の鹿野皓己さんが、みらチャレを活用したドイツ留学について報告しました。ワインアカデミーでは、道内でワイン造りに携わる方々の、栽培・醸造技術やマーケティングを中心とした経営力のレベルアップにつながる研修を実施しています。



鹿野皓己さん
現在：北海道ワイン(株) 勤務



今回は醸造コースの13名の受講者を前に、ドイツで学んだワインの仕込みのプロセスや細かな作業について、スライドと動画も絡めて説明を行い、醸造技術の日本との違いや、帰国後に北海道でも活かすことのできるような技術や知識を学んだことなどを報告しました。

また、留学中にブドウの収穫体験を行ったことや、季節ごとのイベント、レストランや大衆食堂を訪れ、現地の方のドイツならではのワインの楽しみ方を一緒に体感でき、北海道のワイン産業に活かせる知見を発見できたことを伝えていました。

帰国した基金生の活躍機会や、活用できる場の提供などございましたら、ぜひ下記（総合教育推進課）に御連絡ください。

○職場・御家庭に眠っている古本等はありませんか？

合同会社NORTH CREATE様では、家庭や会社で不要になった本等を寄贈し、その査定額全額が基金に寄附される取組を行っています。古本募金「ハピぼん」ホームページのフォームから集荷依頼（送料着払）し、直接送付が可能ですので、ぜひ皆様の御協力をお願いします。



【買取できる主なもの】

- ① 本～ISBNコード（国際標準図書番号）があるもの（専門書、文芸書、文庫本、新書、児童書、絵本など）*マンガ単行本は全巻揃っているものに限る
- ② DVD、CD、ゲームソフト～JANコード（バーコード）があるもの
- ③ 書き損じハガキ ④ 未使用切手 など



○来年度の事業実施に向けてP R御協力頂いております！

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、留学生の派遣を中止しましたが、来年度の留学生募集（R3年4月予定）など事業の実施に向けて、応援パートナー企業や大学、応援サポーター企業等の皆様の御協力をいただきながら、ポスター掲示やリーフレット配布などP R活動を実施しています！



応援パートナーの皆様

(2020年12月現在・敬称略)

北海道総合政策部政策局総合教育推進課
TEL：011-206-7380（直通） FAX：011-232-6313
E-mail：mirai.jinzai@pref.hokkaido.lg.jp
ホームページ：http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/sky/mirai-jinzai.htm



公式Facebookページ
みらチャレ

基金生のチャレンジ風景をお届けします。

